

伊賀警察署だより



SNS がきっかけとなる犯罪に
巻き込まれないために

春休みから新学期にかけての時期は、進級・進学による生活環境の変化に伴い、子どもたちが犯罪被害に巻き込まれる危険性が高くなります。子どもたちがSNSなどで知り合った人に誘い出され、わいせつな行為をされたり、性的な自撮り画像を送信させられたりするなどの被害が発生しています。

子どものスマートフォンにフィルタリングを設定することはもちろんですが、日頃から家庭でコミュニケーションを取り、子どもにインターネットの危険性を教え、スマートフォンを使用するときのルールを家族と一緒に作ることが大切です。

子どもを犯罪被害から守るために、子どもと話し合いの機会を設け、子どもが抱える不安や不満などに耳を傾ける必要があります。

ぜひご家族で話し合ってみてください。

【問い合わせ】 ○伊賀警察署 ☎ 21-0110
○名張警察署 ☎ 62-0110

公共交通を利用しましょう

スマホで割引制度が利用できます

身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の交付を受けている人がバスを利用する場合、運賃が半額になる割引制度があります。

以前は、手帳の現物を運転手などに見せる必要がありましたが、令和3年10月から手帳に代わってスマートフォンアプリ「ミライロID」(マイナンバーカード情報「マイナポータル」と連携しているもの)の提示でも可能となり、市内を走るすべてのバスで利用できます。



このように、利用する人が自由に選べるユニバーサルデザインによるサービスが、バスをはじめとする公共交通に広がっています。

【問い合わせ】
交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

忍びの里サイクリングルート スタンプラリー開催中

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会で「忍びの里サイクリングルート」を設定しました。このルートは、日本遺産の構成文化財などを周遊するルートで、今回、アプリを活用したデジタルスタンプラリーを開催します。

自転車でゆっくりと、忍者の歴史に思いを馳せてみませんか。

条件を達成した人には、抽選で記念品をプレゼントします。

【とき】 3月21日(月・祝)まで

【ところ】 伊賀甲賀コース

【参加方法】 スマートフォンやタブレットでアプリをダウンロードし、ご参加ください。詳しくは日本遺産忍びの里伊賀・甲賀のウェブサイトをご確認ください。

【問い合わせ】

日本遺産忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
(甲賀市観光企画推進課) ☎ 0748-69-2190



亀山市

世界で認められた亀山紅茶が復活 ～亀山べにほまれ紅茶～

亀山市は、戦後から昭和40年頃まで国産紅茶の一大産地でしたが、紅茶の輸入自由化により市場から姿を消しました。亀山紅茶を再生させようと、平成23年度から生産者、企業、行政が取り組み、市内に現存していた国産紅茶1号品種「べにほまれ」の古木を活用し、紅茶の生産が復活しました。

バラのような芳香と心地よい渋み、深く紅い水色が特徴です。歴史を感じながら、亀山紅茶を楽しんでみませんか。※亀山kisekiの会や三重茶農協直売所「茶気茶気」からお取り寄せできます。

【問い合わせ】

○亀山kisekiの会 ☎ 0595-85-0524
○三重県茶農協直売所「茶気茶気」 ☎ 0595-82-0429
○亀山市産業振興課農業グループ ☎ 0595-84-5082



伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀市 笠置町 山城南村 山添村

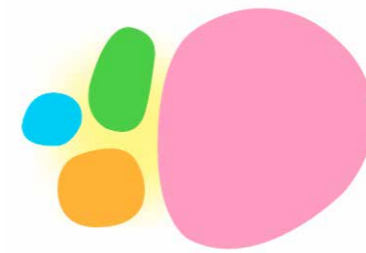


【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

◆ロゴマークができました

待望のロゴマークが完成しました。明るい色彩でぬもりが感じられる仕上がりになっています。

伊賀城和定住自立圏を構成する市町村の位置や形をイラストで示し、生活圏を共有する圏域の一体感をイメージしています。



新しいロゴマークをPRする4市町村長
※写真撮影時のみマスクを外しています。

伊賀城和

略称である「伊賀城和」の文字の中にも圏域市町村のイラストを盛り込み、圏域名の表記にも一体感を表しています。

今後ロゴマークを活用することで、圏域の一体感を養い、エリアプライド(圏域の誇り・自尊心)の醸成をめざすとともに、より一層圏域の結びつきが強くなることを期待します。

◆圏域証リニューアル

ロゴマークの完成に伴い、圏域証もリニューアルしました。

圏域証は、各自治体のホームページからダウンロードできます。総合政策課または各町村役場でも配布していますので、ご希望の方はお問い合わせください。



◆第5回推進協議会

1月21日(金)、伊賀市役所で「第5回伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会」を開き、伊賀市長をはじめ、笠置町長、山城南村長、山添村長らが出席しました。

会議では、第2期共生ビジョンの最終案について話し合った後、ロゴマーク案を全会一致で承認しました。※第2期共生ビジョンは、次号以降で紹介します。



会議の様子



伊賀市長



笠置町長



山城南村長



山添村長